



楊太真遺傳
上處女香
一週
百二十文

そめく此の葉は春朝の露の如くもて男女の限らば形を艶とせり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり

多目とて梅のようなり二より用ひたる如く梅の葉の肌目も
羽二重の如くはくさくとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり
あはれ生きたるもてはあまの心はくさくさとしらぬ肌を細くする功なり

髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり
髪は艶とせり

所弘賣

書物并繪入讀本所
江戸京橋路左門町東側中程
文永堂大嶋屋傳右衛門

大嶋屋傳右衛門